育てあい、育ちあう

広報 ＮＯ５

わかば

２０２１年夏号

社会福祉法人わかば会

盛岡市西松園３丁目１９－６
発行責任者　鈴木浩太郎
☎：０１９－６６１－３１０３
fax：０１９－６６２－５１２９
https//www.wakaba-kai.or.jp

法人の理念

＊ 社会福祉法人わかば会は、子どもの人権を尊重し保護者と協力しながらその健やかな成長のために尽くすとともに、保護者が安心して子どもを預け働ける環境づくりに努めます。

＊ 未来の主人公となる子ども達の権利を尊重し、豊かな乳幼児期を保障することを基本とし、保護者の皆様と一緒に保育を創っていくことを大切にしてまいります。

＊ 子どもが本来持っている能力を引出し、豊かな感性を育み、一人ひとりが仲間の中でゆっくりじっくりと自分を育てていけるような保育環境づくりに努めます。

＊ 子育て支援や地域福祉の向上を目指し、地域の子育ての拠点となるよう努めます。

法人運営施設

■わかば保育園　■本宮保育園　■うえだ保育園
■北松園風の子保育園
■がんちゃんすくすく保育園
■宇宙学童クラブ　■ 第二宇宙学童クラブ

わかば保育園
ミニ田んぼでの田植え
泥んこ気持ちいいね！

お陰さまで40周年

今年、社会福祉法人わかば会は創立４０周年を迎えます。わかば会の前身である無認可わかば保育園が嵩松２丁目に開設されてから４８年になります。

約半世紀に渡り、幾多の保育士や保護者、関係者の皆さんの努力により、現在、保育園５カ所、学童クラブ２カ所を運営し、地域の子育て支援の一翼を担う法人として大きく発展して参りました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。

さて、新型コロナ感染症の猛威は、変異株などの出現で、子どもたちの日常生活にも大きな影を落としております。保育園行事の縮小や中止。保護者の参加も規制するなど、感染拡大防止を最重点にせざるを得ずご迷惑をおかけしており心苦しい限りです。

感染防止には最大限の努力を払って参りましたが、当法人内の保育園でも保護者、園児の感染が１件ありました。

園一丸となり感染拡大を食い止めるため対応に追われる日々でしたが、おかげさまで園内での感染拡大は阻止することができました。

この間、関係者の皆様には多大なご迷惑をお掛けすることになりましたが、引き続き職員はもとより、保護者の皆様には子ども達の命と安全を守るため、更なるご協力をお願い致します。

さて、わかば会４０周年は、来し方を振り返りつつ将来に引き継ぐために多くの方々と懇談しお祝いしたところですが、コロナ禍ということでもあり記念行事や祝賀会等は残念ながら自粛せざるを得ません。

現在、子どもたちの思い出に残る内容をと「４０周年記念誌」の発行など検討しているところです。引き続きご支援をお願い申し上げます。

社会福祉法人 わかば会
理事長　鈴木浩太郎

ほいくえん紹介

わかば保育園

今年のわかばの夏は、おいしいものとの出会いから始まりました。

保育園の敷地内には、「ナツグミ」「桑の実」「ラズベリー」「ブルーベリー」がたくさん実り、小さいクラスからみんなで少しずつ味わいました。

3歳児　どろんこ

そして、子どもも大人もみんなで裸足になり、泥んこあそびや水遊び、また、年長児を中心に泥だんごづくりにも夢中になり、毎日元気いっぱいに過ごしているわかばっこです。

さて、今年で40年目を迎えるわかば保育園ですが、0歳児の入所児童の増加に伴い、現在乳児クラス保育室の増設工事を行っています。

1歳児の子ども達は、目の前で毎日工事の様子を見ているのでさっそくまねっこあそび！。たいようさん達は大工仕事の様子を憧れのまなざしで見つめています。工事は8月末には終える見通しです。

そして大変な事もありました。うさぎのハイくんに、病気が見つかり、緊急手術を行うことになりました。

そこでみんなの思いを込めて、「ハイちゃんお助け募金箱」を設置します。

ご協力よろしくお願いします。

４歳児　桑の実

住所：西松園３－１９－６
☎　：019-661-3103
fax：019-662-5129

北松園風の子保育園

7月現在、65名のお友だちが元気いっぱい過ごしています。

たいよう組は、森の中で自分達だけで楽しめる場所を発見し、数日通いながら木や葉っぱを使って秘密基地を作りました。そして、もっと広い所でも秘密基地をつくってみたい！と、キャンプで“秘密基地作り”をする事に決定。他にもキャンプでやってみたいことを相談し合い、そのためには：と準備をし、ワクワクドキドキしながら当日をむかえました。

沢遊び　冷たくて気持ちいい

そんな、活動の姿を小さいクラスの子達は憧れの眼差しでみていました。

今年のキャンプは、7月1日～2日に小岩井の森と網張キャンプ場へ行ってきました。

小岩井の森では、大自然の材料で待望の秘密基地を作ったり、川遊びではカワシンジュガイやサワガニをたくさん発見し、オニヤンマの羽化にも遭遇し、自然の豊かさを感じた子どもたち。

五感をフル活用し生の体験をした子ども達は、仲間関係も更に深まっています。

お昼はきゅうりの丸かじり

住所：北松園４－１－５
☎　：019-663-2217
fax：019-663-2256

本宮保育園

本宮保育園恒例の夏祭り会「今年こそ親子で楽しい夏祭り会をやりたいね！」と願っていましたが市内でもコロナウィルス感染症の脅威は収まらず、止むなく今年も中止になりました。

しかし、子どもたちには楽しい思い出を作りたいと保護者会からの景品・お土産の資金協力も得て、縁日ごっこを実施しました。

かき氷おいしいね～

職員の太鼓の音とともにさんさ踊りでお祭り気分が盛り上がり始まった縁日ごっこ。はじめは、0・1・2歳児の小さいクラス中心に、職員とたいようさんが準備をしたあそびコーナーの魚釣りや的あてを楽しみました。

たいよう組のお兄さんお姉さんと手をつなぎしっかりと前を見て歩くすぎのこさんはとっても楽しそうでした。

また、おみやげの風車がくるくる回る様子につくしんぼちゃんたちも大喜びでした。

続いて3・4・5歳児の大きいクラスは、さんさ踊りや職員によるシャボン玉ショーを楽しみました。

その後は、グループごとに遊びコーナーをまわり、かき氷屋さんで一足早い夏の味を満喫しました。

クラスをこえて友だちと夏祭り気分をたっぷりと楽しむことができました。

たいようさんと手をつないで

住所：本宮４－３８－１０
☎　：019-636-1446
fax：019-636-2156

うえだ保育園

たいようさんは、保護者の親戚の方から秋田フキを譲ってもらう事になり、てきました。

さっそく茹でてスジ取りをし調理開始。みんなで作るフキの味は格別でした。

また、うえだ保育園の園庭には竹が自生しており、今年も見事に大きく育ちました。七夕誕生会ではその竹を使い、みんなの願いを短冊に託し飾り付けをしました。

♪ささのはサラサラ～♪と子ども達の歌声に乗せ、揺れ動く短冊には様々な願いが書かれています。

「おおきくなったらしょうぼうしになりたい」「みんなでデイキャンプに行けますように」「お友だちといっぱいあそびたい」等々。コロナ禍でマスクをし制限も多い中ですが、子ども達の夢や願いを叶えるために工夫を凝らし保育しています。

七夕送りの煙に願いを乗せ、天まで届きますように。

大きな「秋田フキ」をとってきたよー

七夕誕生会
どんなお願いしたのかな？

住所：高松１－９－４３
☎　：019-661-1234
fax　：019-601-8058

がんちゃんすくすく保育園

がんちゃんすくすく保育園の初夏。２歳児までの１０名の子どもたち（定員１２名）は、梅雨の合間を見ては外に出かけて、小さな生き物との出会いを楽しんでいます。

大学の敷地にある実習農地の田んぼでは、オタマジャクシやカエルとの出会い。植物園の池にはとんぼやザリガニ、アメンボ、目を凝らすと小さなお魚や池の底から出てくるどじょうを見つけては指をさして「いたー！」と歓声が上がります。

今年は園庭にカタツムリ、ダンゴ虫が大発生！ちょっと草の陰をのぞいたり石をどかすと驚くほどの大群に出会います。

みてみて！ここ！（１歳児）

初めは触れられず保育者の手のひら上のダンゴ虫をみていた子どもたちも、だんだんに自分の手のひらに乗せて「ほらー！みてー！」と見せてくれる姿はなんだか誇らしげです。

小さな生き物との出会いを楽しみに「ダンゴ虫いるかな：」「デンデンちゃんいるかな：」と今日も頭を寄せ合って探している子どもたちです。

ダンゴ虫手にのせたよ！（２歳児）

住所：上田３－１８－１４
☎　：019-601-3822
fax：019-601-3823

宇宙学童クラブ

今年度は、新入所児童が１２名加わり、宇宙学童、第二宇宙学童合わせて４９名でスタートしました。

コロナ禍での生活も２年目を迎えてしまいましたが、子どもたちは変わらず個性豊かな面々がそろい、学童の中は今まで通り賑やかです。学校でがんばってきた心と体を解き放すかのように活発に動き回ります。

そんな中でも静かに本を読む子や自由工作をする子どももいます。廃材を自由に使い楽器を作ったり、おもちゃを作ったりアイデア満載の子どもたちです。

あっという間に７月を迎え夏休みももう間近！学年別で安倶里まほら岩手と小岩井での沢遊びを企画しています。

コロナ禍でも子どもたちがたくさんの経験を積みながら他学年との関係を大事に居心地のいい学童生活を送ってほしいです。

けいどろ中
けいさつもどろぼうも必死です

住所：西松園３－１８－１２
☎：019-662-1113

2021年度スタート

わかば会事業計画

○コロナウイルス感染防止への取り組み
早期のワクチン接種に尽力します。

○社会福祉法人わかば会創立40周年記念事業の取り組み
コロナ感染拡大のもと記念式典、祝賀会はできませんが、記念誌の発行、園児の作品展示は 実施予定です。

○職員の正職員化について
昨年度はコロナ禍の中キャリアアップ研修が実施できませんでしたが、今年度は可能な限り実施し正職員化を図ります。

○わかば保育園園舎の増改築
わかば保育園０歳児の入所児童数が増え、0才児室が手狭になったため増改築を行います。

わかば保育園増築工事

わかば会の動き

○第１６８回理事会
2020年度第2次補正予算について
2021年度事業計画について
わかば保育園園舎増改築について
2021年度当初予算について
パート職員就業規則一部改正について

○第１６９回理事会
2020年度事業報告と2020年度決算について
理事・監事候補者の決定と評議員候補者の決定

○第１７０回理事会
理事長・常務理事の専任について
常務理事の業務について
2021年度第一次補正予算について

評議員会で議案審議

各保育園入所児童数（７/1現在）

わかば保育園	93名
風の子保育園	65名
うえだ保育園	113名
本宮保育園	135名
がんちゃんすくすく保育園	10名

財務状況報告（2020年度決算）

収支計算書　（2020・4・1～2021・3・31）

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	保育事業収入	563,510,000	571,119,716	△ 7,609,716	
		経常経費寄附金収入	601,000	537,680	63,320	
		受取利息配当金収入	12,100	9,004	3,096	
		その他の収入	18,052,000	19,054,095	△ 1,002,095	
		事業活動収入計(1)	582,175,100	590,720,495	△ 8,545,395	
	支出	人件費支出	450,977,000	447,991,946	2,985,054	
		事業費支出	57,645,782	56,334,714	1,311,068	
		事務費支出	41,038,000	36,781,228	4,256,772	
		支払利息支出	84,000	27,049	56,951	
		その他の支出	7,205,000	6,430,651	774,349	
		事業活動支出計(2)	556,949,782	547,565,588	9,384,194	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		25,225,318	43,154,907	△ 17,929,589	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	2,138,000	2,137,446	554	
		施設整備等収入計(4)	2,138,000	2,137,446	554	
	支出	固定資産取得支出	25,303,000	24,756,846	546,154	
		固定資産除却・廃棄支出	10,000		10,000	
		施設整備等支出計(5)	25,313,000	24,756,846	556,154	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 23,175,000	△ 22,619,400	△ 555,600	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	14,866,000	14,654,727	211,273	
		その他の活動収入計(7)	14,866,000	14,654,727	211,273	
	支出	積立資産支出	9,052,141	25,811,431	△ 16,759,290	
		その他の活動による支出	1,478,000	1,456,436	21,564	
		その他の活動支出計(8)	10,530,141	27,267,867	△ 16,737,726	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		4,335,859	△ 12,613,140	16,948,999	
予備費支出(10)			8,082,000 △ 2,297,923	—	5,784,077	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			602,100	7,922,367	△ 7,320,267	
前期末支払資金残高(12)			113,251,811	113,251,811	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)			113,853,911	121,174,178	△ 7,320,267	

貸借対照表　（2021・3・31現在）

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	134,703,370	150,454,343	△ 15,750,973	流動負債	29,491,192	50,264,892	△ 20,773,700
現金預金	113,629,326	118,169,223	△ 4,539,897	短期運営資金借入金	0	4,000,000	△ 4,000,000
事業未収金	10,874,610	11,517,289	△ 642,679	事業未払金	10,527,318	25,999,742	△ 15,472,424
未収金	58,220	7,209,920	△ 7,151,700	預り金	0	3,398,056	△ 3,398,056
未収補助金	9,500,530	11,192,400	△ 1,891,870	職員預り金	3,001,874	3,753,131	△ 751,257
貯蔵品	0	1,422,525	△ 1,422,525	賞与引当金	15,962,000	13,113,963	2,848,037
立替金	0	711,557	△ 711,557				
前払金	242,014		242,014				
前払費用	598,670	231,429	367,241				
固定資産	717,291,974	717,935,383	△ 643,409	固定負債	79,083,886	80,038,126	△ 954,238
基本財産	507,353,295	240,541,009	266,812,286	設備資金借入金	54,900,000	54,900,000	0
土地	18,739,302	18,739,302	0	退職給付引当金	24,183,886	25,138,126	△ 954,238
建物	487,613,993	220,801,707	266,812,286	負債の部合計	108,575,086	130,303,018	△ 21,727,938
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	209,938,679	477,394,374	△ 267,455,695	基本金	50,322,181	50,322,181	0
土地	9,253,160		9,253,160	第１号基本金	49,322,181	49,322,181	0
建物	0	293,820,124	△ 293,820,124	第３号基本金	1,000,000	1,000,000	0
構築物	15,623,696	15,998,923	△ 375,227	国庫補助金等特別積立金	390,921,177	408,988,828	△ 18,067,651
機械及び装置	18,250,415	12,236,473	6,013,942	その他の積立金	109,850,000	98,150,000	11,700,000
車輌運搬具	452,349	744,040	△ 291,691	保育所施設・設備整備積立金	92,350,000	80,650,000	11,700,000
器具及び備品	30,157,547	29,935,740	221,807	学童施設・設備整備積立金	5,000,000	5,000,000	0
ソフトウェア	883,848	1,365,948	△ 482,100	職員研修積立金	12,500,000	12,500,000	0
退職給付引当資産	24,183,888	25,138,126	△ 954,238	次期繰越活動増減差額	192,326,906	180,625,699	11,701,207
保育所施設・設備整備積立資産	92,350,000	80,650,000	11,700,000	(うち当期活動増減差額)	23,401,207	4,751,168	18,650,039
学童施設・設備整備積立資産	5,000,000	5,000,000	0				
職員研修積立資産	12,500,000	12,500,000	0				
長期前払費用	1,283,776	5,000	1,278,776	純資産の部合計	743,420,264	738,086,708	5,333,556
資産の部合計	851,995,344	868,389,726	△ 16,394,382	負債及び純資産の部合計	851,995,344	868,389,726	△ 16,394,382

新入職員５名・辞令交付式

４月１日辞令交付式（2021度採用職員・前列）

４月１日、辞令交付式が行われました。
保育士３名、調理師１名、事務員１名の計５名の職員が新しく採用されました。

保育士不足が顕著であり、この傾向はここしばらく続く状況で待機児童解消に影を落としています。同時に、当法人にとっても保育園運営に甚大な影響を及ぼしています。

今年度は、職員が余裕（ゆとり）をもって働き、仕事と子育てが両立できるよう「働き方」の見直し・改革を一層進め、キャリアアップ研修を実施し臨時職員の正職員化に努めています。

社会福祉法人わかば会新体制でスタート　理事・監事・評議員紹介

評議員

菊地陽子（本宮地区民生児童委員協議会会長）
武田壽郎　（松園地区中央町内会会長）
櫻庭志美子（元わかば保育園園長）
佐藤克郎　（前北松園町内会会長）
谷藤育子　（上田地区民生児童委員協議会主任児童員）
久保隆男　（元東松園二・三丁目町内会会長）
吉田哲男（西松園町内会会長・松園地区自治協議会会長）
高橋　豊　（北松園町内会会長）
柴崎一恵　（上田茶屋自治会会長）
高橋真理子（松園地区民生児童委員協議会主任児童員）
川島久美子（前うえだ保育園園長）

理事

鈴木浩太郎　（理事長）
佐藤　秀子　（常任理事）
鈴木　禮子　（常任理事）
小田島　弘　（大宮町内会健全育成部長）
千葉　勝　（うえだ保育園園長）
山蔭　悦子　（わかば保育園園長）
三田村亜美子（盛岡市議会議員）
瀬川　浩昭（県中小企業団体中央会専務理事）

監事

渕向ちえ　（元いわて生協経理課長）
吉田絹子　（元農業共済連総務課長）
大野眞男　（元岩手大学副学長）

長い間ありがとうございました

退任された監事・評議員会委員（6名）の皆さん、長い間、わかば会の発展に尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

169回理事会で木村泰雄監事からご挨拶をいただきましたので紹介します。

木村監事は、北松園児童センター館長時代に風の子保育園卒園児で当時中学2年の生徒から聞き書きをした文章を紹介しました。

「僕のいた保育園にはいじめがない。いつも皆で行動し力を合わせるという気持ちが育っていたと思う。自分ができるのはうれしいけど友達もできると喜んで拍手した。児童センターに行ってからいじめがあることを体験し驚いた・・」との内容です。

「わかば」の一人ひとりの子どもに合わせた保育は競争がないこと、安心してのびのび遊ぶ保育づくりを大切にしているわかぼ会の発展を願うとの心温まる内容でした。

ありがとうございました。

給食室　保育園で人気のおやつ　フルーツ寒天

◎材料　（４人分）

みかん缶	５６g
白桃缶	６０g
パイン缶	８４g
スイカ	２２５g
メロン	２００g
～牛乳寒天～	
牛乳	１２４g
水	１００g
砂糖	６８g
粉寒天	２g

①牛乳、水、砂糖、粉寒天を合わせ加熱する。粉寒天がよく溶けたらバット等に流しいれ、冷やし固める
②果物を角切りにする。缶詰の汁は捨てずにとっておく
③固まった寒天をひし形や四角に切る
④果物と寒天と缶詰の汁をあわせて完成

※がんちゃんすくすく保育園では、２歳までの小さいお友だちなので白玉は使わず、牛乳寒天にしています。

シリーズ　わかばの保育④

今号はわかばの保育が大切にしてきた主な「食育活動」と「給食」について2回シリーズで紹介します。
（わかばの保育抜粋）

①日々の保育のなかでー山菜、木の実などを見つけ、それを調理し味わうなど四季折々のおいしさを五感でとらえ、楽しい活動として大切にしています。年長児のキャンプでは自からが火を起こし炊飯します。またイワナを素手でつかみ、さばき焼いて食べる生の体験をすることで自然の命の厳しさ大切さを学びます。

②クッキング保育はーつくって食べることにとどまらず、「食」に関わる多くのことを総合的に学ぶ「教育活動」です。クッキング保育を通して子ども達は大人の真似をし、食事づくりや手伝いをしたいという欲求が芽生えます。大事なことは子どもが主体的に「生活のつくり手」「生活の主人公」として育つこと、大人や仲間と一緒に活動する楽しさを実感できるようにすることです。

③米作り、畑づくりー保育園園庭のミニ田んぼでは、代掻き、田植え、稲刈りをして米を作ります。少し離れたところには本格的な畑があり、四季を通じて米づくりや畑づくりを体験しています。

自分たちが食べているおコメがどのようにしてできるのか、米づくりの大変さを体験します。畑づくりでは「自分で食べるものは自分で育てる体験」「毎日食べる食材はどのようにしてできるのか」「汗を流し手数をかけて育てる労働体験」を育てるようにしています。

④四季の食材に触れるー子どもたちが散歩の途中で見つけた旬のものを給食室に持参し、職員に名前や食べ方を教えてもらい、職員は素早く調理し昼食の一品にしたりします。

フキノトウはばっけみそや天ぷらに、クワノミ、キイチゴに舌鼓を打ち、秋にはクリ、クルミを拾い炊き込みごはんやお餅のタレになります。

保育園の畑の収穫物トマト、ダイコン、サツマイモなどは、親子で収穫の喜びや感動を共有体験できるよう家庭でも調理してもらいます。

焼きいも、干しいも、干し柿づくりは昔からの季節を感じさせる風景として、冬支度の生活の知恵として残していきたいものです。

⑤行事食を大切にー 保育園では地域に伝わる季節の行事と「ハレ食」の意味を伝え、子どもたちと一緒に調理したり特別の日の体験を重ね行事を楽しんでいます。

あとがき

連日、気温が３６度超えの暑さで全国ニュースに乗るほどの猛暑が続いています。

７月２３日からは東京オリンピックが始まったものの、国内ではコロナウイルスの感染が再拡大。海外からの選手にも感染者が出るなど本当に安心・安全の開催となるのでしょうか。国民には外出やイベント開催の自粛を呼びかけ、保育合研も２年続きでオンライン開催なのにと政府の矛盾した対応に憤りを感じます。

コロナ禍で子どもたちは遊びが制限され、保育現場では子どもたちの遊び（生活）の保障とコロナウイルス感染防止でさまざまな困難を強いられています。

保育などケア労働に携わる人たちへの保障と一日も早い感染防止への有効な対策を求めたい。（礼）

地域貢献活動　おひさまキッチン　フードパントリー好評

社会福祉法人わかば会が地域貢献活動の一環として支援している「おひさまキッチン」は、コロナ禍で一昨年の１月から食事の提供を見合わせており、昨年の１２月からは誰でも参加できる「フードパントリー（無料で食料品を配布）」を開催しています。この７月で７回目の開催になりました。

回を重ねる毎に予想を超えて多くの方に利用され、開始わずか15分ほどで用意した65世帯分の支援物資がなくなる程です。

また、事業所や個人からは沢山の支援物資をいただき感謝されています。